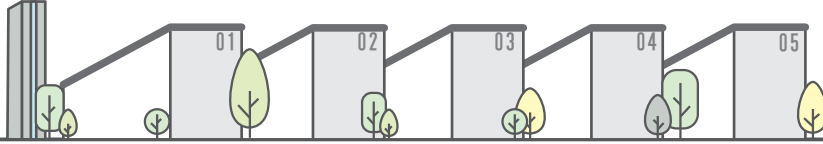
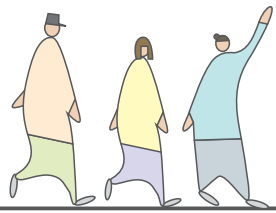


団地偏愛通信

団地女子会がおじゃました団地を独自の視点で紹介します

vol.06 / 24.9

- ・カナドコロ
- ・ヌーヴェル赤羽台団地
- ・URまちとくらしのミュージアム



外に出るのが気持ちよくなる季節を狙って…今回は屋外空間に注目!!

季節は秋、と言いつつもまだまだ暑い日が続く。今この頃…突然ですが、みなさんがお住まいで決める際に重視することって何でしょうか？ お部屋の広さや間取りといった専有部、周辺の店舗立地や駅距離などの生活利便性ももちろんですが、団地偏愛的には（団地偏愛的ってなんだ笑）建物の周辺に豊かに広がる屋外空間や、住民が集い憩える広場、建物の連続性込みで楽しめる外観デザイン等々、共用空間の充実度もポイントじゃあなかでしょうか？

と、いうことで、今回はまさにそういった点にも着目しながら、住宅街の空き地を広場として活用している取組・川崎市新百合ヶ丘の「カナドコロ」と、従前の団地の骨格を継承しながら建替えを進めている「赤羽台団地」を紹介できればと思います。

「カナドコロ」ってどんなところ？

カナドコロは、神奈川県川崎市麻生区の郊外住宅地の一角にある30年間空き地だった面積100㎡の公有地を、川崎市と工学院大学の共同事業で、近隣に住む子供たちの日常的な遊び場や、地元の団体が利用できるイベントスペースとして整備・活用している、地域の拠り所となるような広場です。

人口減少等を背景に、地方都市や首都圏郊外では、空き地が増加・常態化し問題になっていることから、簡易に手を加えることで、楽しみながら手軽に維持管理ができるような「空き地デザイン」とはどのようなものか？という問題意識から、カナドコロが誕生したんだそうです。

カナドコロは小田急線新百合ヶ丘駅から徒歩約5分、徒歩約20分、地域の方々と一緒に育てているみどりが豊かな空間で、暫定利用であることから、地中深くに根を張る高木を使わない一方、「フラクタル日除け」で居場所となる日影は確保するなど、様々な工夫がされています。

今回は、「カナドコロマーケット」というイベント開催日にお邪魔してきましたので、その様子を次ページで大特集しちゃいます!!



カナドコロと住宅地にぎにぎと盛り上がりがあります。



大活躍のフラクタル日除け。木陰に近い感じでほっと…。

カナドコロマーケット

「カナドコロ」ホームページ
<https://kanadokoro.wixsite.com/en-dolab>

「カナドコロ」Instagram
<https://www.instagram.com/kanadokoro.endolab/>

会場：金程カナドコロ（麻生区金程 4-3-1）

8年続いている、神奈川県川崎市麻生区の郊外住宅地の一角にある空き地を地域住民の居場所に転用した広場。川崎市とロスフィー（株）・ぼんぼり光環境計画（株）・東京工学院大学で協力し、グリーンインフラとして「空き地をデザインする」ことで、地域の自由に使える広場になる他、新たなコミュニティづくりとなっています。今回はそんな広場で行っているお祭りに、団地女子会メンバーで行ってきました～！

参加メンバー

- ・団地rooms, 団地再生支援協会 村上さん
- ・URリンケージ 新田さん
- ・プランニング・ファーム一級建築士事務所 鈴木さん
- ・日本大学大学院 安西さん
- ・工学院大学院 宇野さん
- ・RIA 今川さん
- ・三和テクノス 相澤さん
- ・RIA 花牟禮さん

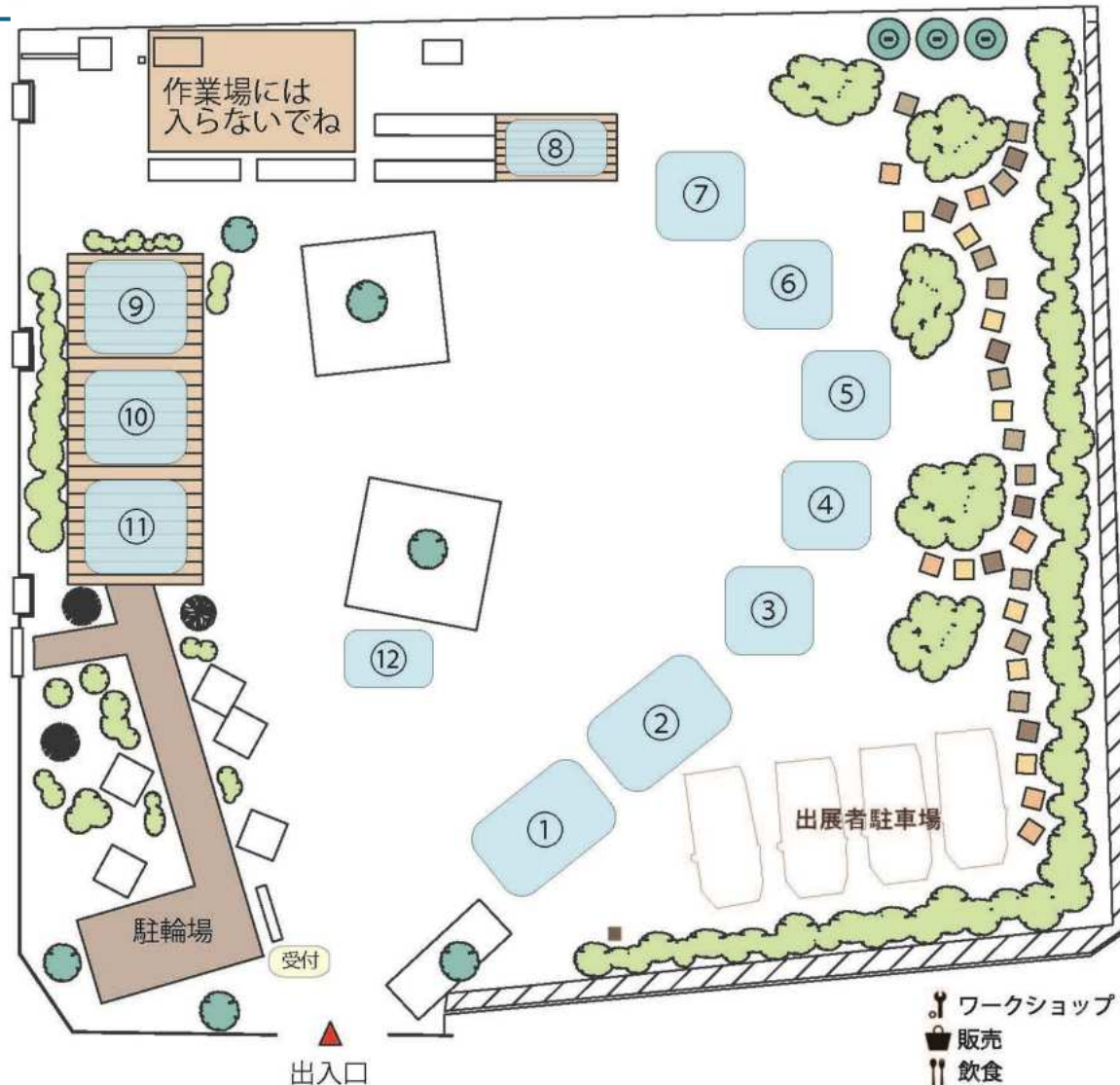


7.アーチェリー / 8. 消しゴムハンコ作り

アーチェリーは的が二種類あり、大人も子供も楽しめる使用になっていました！
 8の方は元々来場者として訪れたのをきっかけに出店。地域を巻き込むことが実現できていて素晴らしい！

出入口の様子

柵で緩く囲われ、緑がいっぱい広がるマーケット！
 子どもたちや家族連れなどであふれかえっていました！



5.お祭り / 6.小物

5は地元の小学生が出店！ヨーヨー釣り、お魚釣りなどがあり、子供たちがとても楽しんでいました！
 小物販売では、マールを基調としていてかわいらしかったです♡

1-4.飲食

キッチンカーが2台も！地元野菜を使ったスープ、焼き菓子、かき氷、グリルチキンなど、様々なジャンルがあり、とても楽しめました！
 わくわくキッチンカーに出逢えました！



12. カナドコロ宝探しゲーム！

紙に書かれた植物やマスコットを探していきます...植物のを知れると同時に、マーケット全体を歩き回りながら楽しむことができました！



9.田村研究室（コンクリート作り） / 10. ディンプルアート / 11.村上研究室（うちわ作り）

カナドコロマーケットを行っている研究室で実際に自分で作ってみる体験型の出店を行っていました！そこでしかできない体験に私たちもテンションMAX！
 多摩川のGMTの石などを使った手のひらサイズのコンクリートや、折り染め体験ができるうちわ作りなど、研究室の方々に教えてもらいながら体験できました！



参加者コメント 実際に参加した団地女子会からのコメントを一部抜粋！

- ・学生の皆さんが主体となってイベントを運営している姿に感銘を受けた。若い世代が集まると活気が出るな...。(プランニング・ファーム一級建築士事務所 鈴木さん)
- ・8年続いている活動ということで、柔軟な発想をしたイベントなど、これまでのノウハウが詰まった企画であると同時に、地域に認知された取り組みなのが窺えてすごいと感じた。(団地rooms, 団地再生支援協会 村上さん)
- ・周囲の住宅街に馴染んでいるなど感じた。良い意味でハードに作りこみ過ぎず、みんなで育てる場所としている所以だからだろうか。(RIA 今川さん)
- ・来場者アンケートなども行われており、「カナドコロ」の維持管理を地域の方々に移行していくにあたり、その内容のスリム化を模索しているとのことで、今後どのようにしていくのか、興味深く感じた。(URリンケージ 新田さん)

今回のマーケットを主催した研究室に所属する、団地メンバー
工学院大学院 岩澤さん！

お疲れ様でした！楽しかったです！





▼グレーチングを使った外観。ステキすぎる！



▲企画や設計に携わった方々にお話を聞けるなんて…貴重です！



▶いろいろな街区を見学しました。こちらはC街区

▼視察と見学が終了。これから懇親会です。



▲このデザインやカラーに拘った理由も聞けちゃいましたー。

UR赤羽台団地視察

2024年8月10日土曜日
お盆休み初日のよく晴れた暑い日。

「URまちとくらしのミュージアム」
「ヌーヴェル赤羽台団地」の
企画・設計に携わったガイドと共に
視察をしてきました！

ガイドの
みなさん



志岐祐一さん（日東設計事務所）
URまちとくらしのミュージアム
の企画に携わる



石垣曜子さん
UR都市機構コミュニティ拠点
「ヒントメーション」担当



照沼博志さん（山設計工房）
ヌーヴェル赤羽台
最新街区の設計に携わる



奥茂謙仁さん
（市浦ハウジング&プランニング、
団地再生支援協会理事）
ヌーヴェル赤羽台の設計に携わる



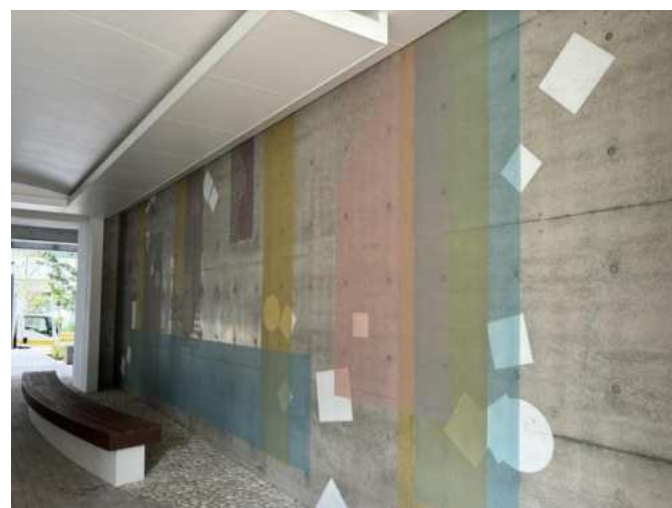


直接設計に関わった方の話を聞いたことは、建物のことだけではなく「まちづくり」「コミュニティ形成」に及ぶことを学びました。(ヒントメーションは) ああいう場が集合住宅の中にあることは素敵です。すべての集合住宅には無理ですが、大規模団地やマンションには必須だと感じました。

すすき野団地管理組合法人
元理事長 小柴さん

実際に設計した方の裏話を伺いながら物件を見るのは初めてでした。一人で見たら気づかない細かい設計のお話、コンセプトの話、とても興味深く伺いました。賃貸なのに、共用部がとても充実していて、未来型の賃貸住宅だと思いました。ヒントさんがいることでこれから一つの街である赤羽台団地にどんなアクションが起こるのか、とても楽しみです。

団地rooms, 団地再生支援協会
村上さん



▲通り抜けピロティ。



▲“ゴミ置き場”のイメージを払拭。広くて使いやすそう。



◀建替え前に使われていたレンガをベンチとして再利用。年季が入ったレンガでした。

旧団地時代のドアやプレートが展示 ▶ されていました。私が住んでいた団地を思い出します。



ジェス診断設計 カさん

意匠設計者から設計のポイントや考え方を聞ける、大変貴重な機会だった。分譲団地にも活用できる取り組み。ハード・ソフトとコミュニティを繋ぐ取り組みとして参考になる。

民間住宅には見られないデザインやコンセプトがあり大変勉強になりました。街区ごとに設計事務所、ゼネコンが違うのに一体感を感じたのが驚きでした。(ヒントメーションは) 私自身の本業に大変参考になりました。特に今後も様々に変化されると思いますが、ヒントさんの存在が大変興味深かったです。

合人社 徳川さん





久々に見られて良かったです。

(ヒントメーションは) URの新しい他世代型生活支援の仕組みで、参考になりました。

(URまちとくらしのミュージアムは) 色々な住宅を見られて、非常に面白かったです。

参加者の人は、熱心で良かったです。

【案内役として参加】

市浦ハウジング&プランニング

団地再生支援協会理事 奥茂さん



東邦レオ 前山さん

分譲でのコミュニティは非常に難しいと考えられる中、色々取り組まれていて居住者の方は楽しいんだろうなと思いました。コミュニティの形成自体が団地の価値を上げていくということをどの様な評価軸で表していけるのか気になりました。

(URまちとくらしのミュージアムは) ただの展示というよりは、その場所自体が人を魅せるために考えられた設計になっていて、面白かったです。



▲リサイクルコンポストと菜園プロジェクト



▲ヒントメーションの案内人"ヒントさん" お二人いっしょるそう。



▲ヒントメーションで購入したジンジャーレモンがオイシイ♪

▼窓ガラスドローイング。定期的にイベントが行われています。



▲打ち水していました。ちょっと涼しい。



この団地の設計に関わった方から直接説明をしてもらい、今に至るまでの裏話など貴重な話を聞く事ができました。

(ヒントメーションは) 賑わっていて、外部の人でも使えるのが良いと思いました。

団地だけではなく、集合住宅の歴史も見ることができ、懇親会もとても楽しい時間でした。

プランニング・ファーム一級建築士事務所
鈴木さん

ヌーヴェル赤羽台に初めて訪れた際に気になっていたこと(青と緑の外観など)の説明が聞けて、巨大な砂場や遊具なども見れてとても良かったです。個人が1人で団地の敷地に入り、詳しいつくりについて聞ける機会は中々ないので、次回があればまた参加したいです。

漫画家,イラストレーター
華沢さん





街区間でのコスト面での工夫を含めたデザインの踏襲、プレゼン時のコンセプトの具現化など、単なる見学ではわからない部分まで堪能できたのが最高でした。時間が全然足りないくらい中身の濃いツアーでした。配棟パターンの模型など、見せ方が面白かったです。団地のパーツ展示も素敵でした。

RIA 今川さん



以前にも団地には来た事があったけれど、今回改めて設計された方にお話しをして頂いて当時考えていたことや、設計時の工夫、時間を掛けて作られてきた開発ならではのデザインの継承など、1人ではわからなかったことを聞いて、良かったです。

日本大学大学院 安西さん



工学院大学大学院 岩澤さん



説明がなかったら気づかない点ばかりで、とても新鮮な気持ちで見学できました！ファインフロアの数や色調の変化など、言われないと気づかないので、とても面白かったです。また、ゴミ捨て場を団地女子会のみんなで見に行くのはさすがだなあと面白かったです。笑

▼昔使われていたパーツ。レトロ感がたまらんっ。



◀お風呂と畳のお部屋。

▶館内の案内や集合住宅の歴史など、来場者が自由に情報を選んでも見ることができるよう、タッチパネル式の大きな画面が設置されています。



▼URまちとくらしのミュージアムを見学。



東北大学大学院 志村さん



ファサードの特色がそれぞれあって興味深かった。

(URまちとくらしのミュージアムは) 集合住宅の歴史が良くわかる展示のされた方で大変勉強になった。

ジェス診断設計 伊達さん



設計者の方にご説明頂き、自分で見学する際には気付かないポイントや当時の苦労話をお聞きすることができ、とても勉強になりました。地域のコミュニティ施設が団地内にあるようでした。実際にテラスで親子連れが打ち水を楽しんでいる姿に癒されました。

設計サイドの裏話が聞いて面白かった。

(URまちとくらしのミュージアムは) 電子パネルによる入居募集チラシのデザインに時代を感じた。

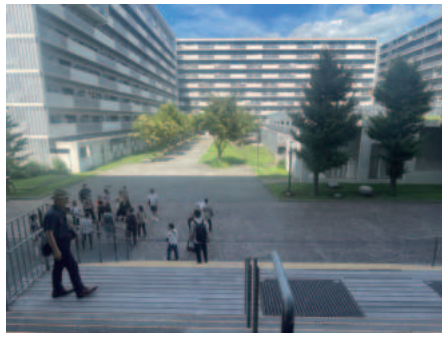
だんちぐみ 団地再生支援協会理事 金丸さん



2000年度から建替え進む 又ーヴェル赤羽台

続いてお届けするのは、JR赤羽駅からほど近い高台に広がる「又ーヴェル赤羽台」もとは、旧日本住宅公団（現JR都市機構）により1962（昭和37）年に建設された総戸数333戸からなる大団地で、住棟の直交配置やスターハウスによるポイント住棟ゾーン、囲み配置ゾーンといった計画が特徴的でした。

この赤羽台団地も、居住水準の向上と周辺との一体的なまちづくりを目指して建替えるにあたり、様々な工夫がされています。団地女子会が特に注目したのは、複数の建築家との協働設計によるそれぞれに個性ある住棟でありながら、団地全体としては、設計内容の調整が図られ、多様な個性が協調しながら連続するまちなみを形成しているところであり！！



樹木の保存や道路パターンの継承を通じて、原風景の継承も図られているそうです。

団地内には集い・憩いの空間に、ミュージアムも！！

赤羽台団地は、自治会を中心に集会所の利用や夏祭りの開催などコミュニティ活動が盛んで、又ーヴェル赤羽台の集会所や広場を設計する上では、居住者との意見交換も実施されたそうです。点状にある色んな広場空間をめぐってみるのも楽しそう！！

他にも、この春には新たなコミュニティ拠点として「HINTIMATION（ヒントメーション）」がオープン。団地にお住まいの方もそうでない方も、ゆる々と過ぎしてつなげられる空間になっていました。

そして、赤羽台だけでなく、今はなきも含めた様々な団地と暮らしたの变迁を体験できる「URまちとくらしのミュージアム」も見ておこうのひとつ。スター級の有名団地の復元住戸や、色んな団地の配棟模様が勢ぞろい！！その他、団地を構成する「ハット」デザインの展示など、団地好き垂涎の空間……。とても書ききれませんが、一度と言わず足を運んでみてください！！

編・集・後・記

今回はカドコロマーケットに参加しました！
あこぎ楽しんで、実際に入っている時はもちろん、外から眺めるときでも刺激をもらいました。
おせいで行きたいです！！
鉄工屋 舟

今回始めて編集に参加。赤羽台団地が楽しすぎて原稿作り時写真も撮るのニヤニヤしてました。カドコロの学生さんのパワーが素晴らしい！！カドコロで買ったお揃いのハット



毎回そうではあるのですが...今回特に内容盛りだくさんでまとめるのが大変！！という嬉しい悲鳴が(笑) 屋外空間は四季の顔を染めるのも見逃さずよね (tid今川)

ずと行く。みたかたURミュージアムに、大好きなメンバーたちと行けて、こうやって形に残せたことを嬉しく思っています。カドコロでは、学生ならではのアイデアとパワーを感じました。 団地ROOMS 手塚

団地偏愛通信

団地偏愛通信は団地女子会でおじゃました場所を偏愛気味にご紹介する通信です。

過去の通信や活動はこちらから！

団地再生支援協会

団地好会

